

ンソウ、オクノカンスグ、ホウチャクソウ、クサギ、ヒメワラビ、オオバギボウシ、クロモジ、
ハナイカダ、ツルニンジン、クルマバハグマ、ヤマツツジ、ヒカゲノカズラ、マンサク、コシア
ブナ、ネジキ、ウリカエデ、ミヤマガマズミ、ウヌギヨウラク、ハナヒリノキ、ナンキンナナカ
マド、ウワミズザクラ、アカシデ、ソヨゴ、アクシバ、サワフタギ、ヌノキ、ツクバネウツギ、
アズキナシ、ヒサカキ、ヤブコウジ、タガネソウ、ミツバツチグリ、コナラ、ツノハシバミ、チ
ゴニリ、タチドコロ、ガマズミ、クマシデ、ツリバナ、ダンコウバイ、キツコウハグマ、ザイフ
リボク、ヤマモミジ、ツルアリドウシ、コマユシ、サルナシ、ツルウメモドキ、キブシ、コハウ
チワカエデ、コバノトネリコ、ウラジロノキ、ミヤマヨメナ、クサフジ、アオギ、イタヤカエデ

(渡辺 定路 記)

大谷、永平寺方面の植物採集記

実施期日：昭和39年

10月25日

行程：午前8時20分

発大野行バスに乗車。

高田で下車、大谷をへ
て永平寺に行き、京福
電車で帰宿

参加者：東谷、堀先生

以下約20名

高田～宇坂大谷間の主
な採集品

キンミズヒキ、キンエ
ノコ、ヒメジソ、キツ
ネノマゴ、アジボソ、
チヂミザサ、スズメノ
エ、チカラシバ、カゼ
クサ、アキノエノコロ
グサ、ヨモギ、ヤハズ



ソウ、メヒシバ、オヒシバ、カリガソウ、フジカンゾウ、アオナラガシワ、ナラガシワ、イヌツルウメモドキ、オオバノハチジョウシダ、イヌシダ、シケンダ、ウラボシノコギリシダ、クマワラビ、イノデ、イヌワラビ、ヤマイヌワラビ、サンインヒキオコシ、アキチヨウジ、ヌメリグサ、ハイヌメリ、クロテンツキ、イヌノヒゲ、ホシクサ、ヤマハツカ

宇坂大谷～永平寺間の主な採集品は、

カワラスガナ、ウシクグ、ミゾソバ（白花のものもあった）ヤマボクチ、ミヤマアブラススキ、シラヤマギク、ホツツジ、サイゴクミツバツツジ、ヒヨドリバナ、オトコエシ、アオツヅラフジ、ヤマシツホトトギス、ツルアリドウシ、アユミ、クルマバハグマ、コアジサイ、ツノハシバミ、コナラ、アクシバ、ツクバネ、タチドコロ、リヨウブ、コバノガマズミ、ミヤマガマズミ、ムラサキシキブ、ヤブムラサキ、トキワイカリソウ、キブシ、クロモジ、ウラジロガシ、サンカクズル、ヒメヤシヤブシ、カマツカ、ナツハゼ、コバノトネリコ、ハナイカダ、シヨヨメナ、ヤマツツジ、ネジキ、タンナサワフタギ、ハギ、ナンキンナナカマド、エゾユズリハ、ソヨゴ、ヒサカキ、アケビ、クマイチゴ、モミジイチゴ、ヤクシソウ、アキギリ、イヌアワ

永平寺での主な採集品

ヤコウバシ、ハクウンボク、ケナシヤブデマリ、コハナヤスリ、フユノハナワラビ、ビキュウヒカゲワラビ、カラクサシダ、ノキシノブ、ミヤマチドメグサ

（渡辺 記）

夜 叉 池 採 集 記

8月2日台風の本土接近の放送を聞きながら午前6時20分発米原行の鈍行に生徒2名と共に乗り今庄で下車し宇津尾行のバスに乗り8時50分頃宇津尾に致着した。これから徒歩で橋立、広野の部落をすぎ岩谷部落の近くまできて11時30分頃になつたので昼食を取り1時頃岩谷の部落にはいり分教場にある登山名簿に記入し、空を見ると雲足は速く台風の接近かと心配し、部落の人にて夜叉池の頂上まで何時間かと聞けば2時間でゆけるでしょうとの返事なのでテント、食物、新聞紙を学校におき、ビニールの袋2ヶとキスリングだけ持って出発した。谷川沿いの割と平坦な道は予定通り歩くことができたが、最後の斜面を登り出したら汗が流れ出し、呼吸困難になつたが、午後3時40分頃やつとの思いで池の所に到着し池の水を腹いっぱい飲んだ。すると今までの疲労もすっかりなくなり、池の周囲と県境を5時頃までに採集し、分教場の所までおりて、テントを張り採集品の半分位を整理し、残り半分は午前5時に起床して整理した。もう一回